

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 5年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名	都市整備部		
-----	-------------	-------	------	-------	-------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 安全な暮らしを守るまち	担当課	河川課	
		担当課	総務課	
		担当課	下水道施設課	
施策	19 浸水対策の推進	関係課	道路管理課	
		関係課	まちづくり区画整理室	
		関係課		
施策の目的	河川整備により治水機能の強化を図るとともに、集中豪雨に対応した下水道施設を整備することにより、水害に対し安全・安心に生活できるまちづくりを推進します。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	上戸田川整備事業
取り組み	さくら川整備事業
取り組み	雨水整備事業
取り組み	浸水被害軽減事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7	
浸水被害箇所数	市内で浸水被害が発生した箇所の総数 (1年度における浸水被害発生箇所数)	箇所	47以下	95	0	0				
さくら川護岸改修率	さくら川の護岸改修整備率 (整備済み延長÷総延長×100)	%	60.1	46.8	48.1	49.2				
雨水整備率	下水道(雨水)整備率・面積(区整地除) (整備済み面積÷全体計画面積×100)	%	73.5	72	72.1	72.4				
その他施策の取組事項に係る成果										

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>浸水被害軽減事業については、台風や集中豪雨等による下水道施設の整備水準を超える降雨の発生に対し、浸水被害箇所の検証・分析を踏まえた、重点的な浸水対策の実施に係る費用の増加が見込まれており、事業費の確保が課題である。</p> <p>さくら川整備事業については、令和元年東日本台風における溢水の発生を踏まえ、整備区間の延長に伴う費用の増加が見込まれており、事業費の確保とともに、既存樹木・植栽を活かした景観や自然環境にも配慮した親しみやすい水辺環境の構築が課題である。</p> <p>雨水整備事業については、近年頻発する集中豪雨や大型化する台風に対し、雨水排水施設の未整備地区である新曽・笹目地区における整備を促進する必要があり、緊急かつ効率的な浸水対策の実施に伴う費用の増加が見込まれており、事業費の確保が課題である。</p>	対応策	<p>浸水被害軽減事業については、雨水排水施設の未整備地区である新曽地区における浸水対策として、北大通りの地下に埋設する雨水貯留管整備事業に着手し、令和6年度末の竣工に向けて事業の進捗管理に取り組む。</p> <p>さくら川整備事業については、令和元年東日本台風を受け緊急的な対策として、暫定的に計画高を確保するための鋼矢板先行整備を実施し、今後は浸水被害の軽減に向け、河川整備の推進を図る。</p> <p>雨水整備事業については、地区ごとの雨水計画に基づく整備の促進を図るとともに、浸水被害が頻発する地区における早期の浸水対策を実施することで、市民生活の安心・安全の確保を図る。</p>

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 5年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名	都市整備部
-----	-------------	-------	------	-------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】 (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価			
		事業コード		R 6 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
		事業内容							評価結果								
		事業内容							施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性					
01 道路維持管理費 (道路管理課)																	
	01	(再掲) 道路維持管理費		義務	<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照												
	01	08	02												01	01	01
		・道路台帳等の更新により、最新の道路情報を維持する。															
xx 道路管理業務 (道路管理課)																	
	00	(再掲) 道路管理業務		義務	<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照												
	01	xx	xx												xx	xx	00
		道路台帳の整備や占用許可等の事務、道路区域等確認のた															
計 (千円)												R4決算額	R5計画額	R6予算額			
												事業費	320,377	591,637	648,939		
												うち一般財源	320,377	352,393	417,191		

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和6年度で終了 8 令和5年度で終了 9 令和4年度で終了

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 5年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名	都市整備部
-----	-------------	-------	------	-------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価					
		事業コード		R 6 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果					施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
		事業内容							R4決算額							施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
		事業内容							R5予算額										
事業内容		事業費					うち一般財源					人件費							
xx 雨水貯留施設助成事業 (総務課)																			
	00	雨水貯留施設助成事業		91													雨水貯留タンク等の雨水貯留施設に係る補助制度の周知に努め、雨水流出の抑制による浸水被害及び河川への負担の軽減が図られるよう事業の実施を継続する。		
		03	xx xx xx xx 00	500			1	○	B	B	B	B	B	B					
		宅地内に雨水貯留施設等の設置を行う者に対して、設置費		500															
				0															
				131															
01 雨水工事費 (下水道施設課)																			
	03	雨水整備事業		256,300													雨水管渠等の雨水排水施設の整備を進めることにより、排水区域における計画降雨を速やかに排除し、効果的な浸水防除が図られるよう事業の実施を継続する。		
		03	02 01 01 01 03	241,484			○	○	1	○	A	B	B	B					
		排水区域(分流式)910haのうち、新曽第一・第二地区を除		840,000															
				48,050															
				13,054															
xx 浸水被害軽減事業 (下水道施設課)																			
	00	浸水被害軽減事業		802,311													浸水被害の頻発地区において、重点的に雨水貯留管整備事業等の浸水対策を進めることにより、都市機能の確保が図られるよう事業の実施を継続する。		
		03	xx xx xx xx 00	1,481,480			○	○	1	○	A	B	B	B					
		浸水被害の多い地区について、重点的に浸水対策工事を実		5,516,185															
				5,585															
				6,527															
01 宅地整備事業 (まちづくり区画整理室)																			
	01	(再掲) 宅地整備事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照															
		12	02 01 03 01 01																
		事業区域91.2ha内の道路築造等を実施する。また、北戸																	
	01	(再掲) 宅地整備事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照															
		15	02 01 03 01 01																
		事業区域40.5ha内の道路築造及び橋梁整備等を実施する																	

計 (千円)		R4決算額	R5計画額	R6予算額
	事業費	1,058,702	1,723,464	6,356,685
	うち一般財源	84,178	39,024	53,635

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和6年度で終了 8 令和5年度で終了 9 令和4年度で終了